

ストレングスファインダー34資質の特徴・強み・弱み一覧

実行力資質

達成欲(Achiever)

特徴
並外れたスタミナがあり、旺盛に仕事に取り組む。自分が多忙で生産的であることに、大きな満足感を得る。

強み
活動量が多く、生産性が高い。チームの生産性を高めることができる。たくさん量を行うことに抵抗がない。チェックリストを完了させていくことに喜びを感じる。

弱み
活動し過ぎて疲弊してしまうことがある。周囲にも自分と同じような生産性を強制してしまう。何もしていないことに抵抗を感じる。

アレンジ(Arranger)

特徴
多くの物事を整理し組織化することができる。同時に、この能力を補充する柔軟性も備える。すべての要素と資源をどのように組み合わせたら、最高の生産性を表現できるのかを考えるのが好き。

強み
複数の物事を組み合わせて処理することができる。組み合わせたり、動かせる要素が多い状況下が得意。マルチタスクに対応出来る。要素を組み替え、柔軟かつ効率的に対応することができる。

弱み
効率的になるように何でも予定や要素を組み替えるので、変更が激しい。変化に対して周囲がついていけないことがある。変化についていけない人に抵抗を感じる。

信念(Belief)

特徴
核となる普遍的な価値観を持っている。これらの価値観は、彼らの人生に明確な意義をもたらす。

強み
自分が信じる価値観に従って行動するので、芯が強く、ぶれない。利他的な行動をするのに抵抗を感じない。働く上で目的や意義を大切にできる。

弱み
自分の価値観と違う人に対して、排他的な対応をしてしまう。自分の価値観ややり方に固執する。人に押し付けがましくなる時がある。他人のために動いて自分を犠牲にしてしまう。

公平性(Consistency)

特徴
あらゆる人を平等に扱う必要性を確信している。明確なルールを定め、それに従うことで、世界のすべての人を公平に扱おうとする。

強み
ルールや規則・マニュアルを作り、守ることが得意。誰に対しても平等に接することができる。公平・中立な立場でいることができる。グループとしての要望を重視することができる。

弱み
個人より、公平さを重視するため、例外や特別扱いに抵抗がある。ルールや規則が決められていない状況において、ストレスを感じる。ルールを大切にしてしまい、柔軟性に欠けることがある。

慎重さ(Deliberative)

特徴
決定や選択を行うときに細心の注意を払う。あらゆる道のりには、危険や困難が待ち受けていると考えている。

強み
用心深く、あらゆるリスクを検討し準備をした上で、行動に移すことができる。細心の注意を払って行動することができる。不用意に情報を公開しない。

弱み
リスクを検討し過ぎて、チャンスを逃してしまうことがある。リスクを検討しきれず、とりあえず取り組むことが苦手。自己開示を嫌い、プライベートの話を進んでしない。

規律性(Discipline)

特徴
日課や身のまわりを秩序だてることを好む。世界は自分の考えに秩序で説明できると考えている。

強み
予め決められた計画や予定通りに実行することができる。整理されている状態を好むため、予定表や進捗管理表を用いて状況を整理することが得意。習慣化し、雑沓と物事を進めることが得意。

弱み
予定外の突発的な対応に抵抗を感じる。進捗や予定などが、整理されていない状態にストレスを感じる。予測出来ないことを嫌う。

目標志向(Focus)

特徴
目標を定め、その目標に向かってまい進し、目標達成に必要な修正を行うことができる。優先順位をつけてから、そのとおりに行動する。

強み
目標に向けて優先順位を付けて行動することができる。目標が定まると達成に向けて、計画を立て行動することができる。一つのことを夢中になり、フロー状態に入るといふ集中力がある。

弱み
目標が決まっていないとモチベーションがわかない。一つのことを夢中になり過ぎて、周囲の声が耳に入らないことがある。目標達成することを大切に、目標に至る過程を楽しめないことがある。

責任感(Responsibility)

特徴
一度やると言ったことに対して、心理的に責任意識を持つ。正直さや忠実さなどの普遍的価値を大切にしている。

強み
自分が言ったことは、何としてでもやり遂げる。約束を守るため、周囲から信頼される。信頼して頼りにされることがモチベーションになる。担当範囲が明確な時を發揮する。言い訳しない。

弱み
約束を守らない人に厳しい。人にお願うことや途中で断ることが苦手で、仕事を抱えてしまう。自分の担当範囲が明確でない時、抵抗を感じる。約束を守れなかった時を考えると不安になる。

回復志向(Restorative)

特徴
問題を解決するのが大好き。どこに問題があるのかを探りあて、それを解決することに長けている。

強み
問題の原因を特定し、解決策を見つけることができる。心理的・物理的にマイナスの状態のものをゼロ状態に戻すことが得意。最終的な成果物の完成に向けて、不足している内容を埋めていくことが得意。

弱み
人の問題点にも気づきを指摘するので、相手を不快にさせることがある。自分の欠点を無理して克服しようとして自信をなくしてしまうことがある。

影響力資質

活発性(Activator)

特徴
アイデアを実行に移すことにより結果をもたらす。単に話すだけではなく、いまず実行することを望む。

強み
すぐに行動に移すことができるため、スピード感がある。停滞していても周囲を巻き込み動き出すことができる。失敗することを間違えていると、失敗や経験から学ぶことを重視する。

弱み
トライアンドエラーが多く、周囲を失敗に巻き込むこともある。とりあえず始めるのが苦手な人に対しては、ストレスを感じる。始めたことを完了せず、新しいことを始めてしまう。

指令性(Command)

特徴
存在感がある。状況の主導権を握り、決断を下す。

強み
場の主導権を握ることができる。物事の白黒を明確にし、事実を伝えることができる。意見の対立に抵抗を感じず、議論を促すことができる。

弱み
自分に主導権がなく、一方的に指示を受ける環境を嫌う。本心を言わない人にストレスを感じる。自分の意見をはっきり伝えるため、人を萎縮させたり、問題を起こしてしまうことがある。

コミュニケーション(Communication)

特徴
一般的に自分の考えを言葉に表すのが得意。話術に優れ、物事を印象的に説明するのが上手。

強み
言葉や文章での表現力が豊かで相手の心を動かす。例え話が上手で、聞き手が状況を想像出来るよう話したり伝えたりすることができる。話ながら自分の考えを整理することが得意。

弱み
自分が話す時間が長くなり、周囲に話機会を与えないことがある。沈黙が必要な場でも、自ら話してしまうことがある。自分が話すことが好きいため、傾聴が苦手。

競争性(Competition)

特徴
自分の進歩を他の人と比較する。コンテストで勝つために、相当な努力をする。

強み
自分がNo1となれる領域を探し、No1を目指して行動することができる。ライバルと自分を比較し、切磋琢磨しながら高め合うことができる。自分より少し上のライバルがいる時にモチベーションが上がる。

弱み
自分がNo1にならない領域に興味を示さない。ゲームや遊びにもNo1を目指して本気になり、大人げない時がある。No1になることに夢中になり、目的を見失うことがある。

最上志向(Maximizer)

特徴
個人や集団の卓越性を高める手段として、強みに注目する。優れたものを最高レベルのものに変えようとする。

強み
現状に満足することなく、高い理想や質を目指して行動することができる。優秀な人や、人の優れている点に着目する。高い理想に向けてチームを押し上げることが出来る。無駄を嫌い、効率を重視する。

弱み
他者にも高い理想を押し付けることがある。好き嫌いがはっきりしており、自分の好きなこと以外モチベーションがわかない。質の良さを重視し、生産性が低下する。

自己確信(Self-assurance)

特徴
自分の能力と判断力に自信を持っており、リスクを冒すこともある。まるで、自分が正しい方向へ進んでいることを教えてくれる羅針盤が体内に備わっているかのよう。

強み
「自分なら出来る」という根拠のない自信があり、必要なリスクを受容し、前進することができる。根拠のない自信によって、周囲に安心感と信頼を与え、ついでにたいと感じさせる。

弱み
実力が伴っていない時に、周囲から批判を受けてしまう。他者から指図命令されることに抵抗を感じる。他者の意見を聞かず、傲慢になってしまうことがある。

自我(Significance)

特徴
大きな影響を与えることを望んでいる。独立心に富み、組織や周囲の人々に与える影響の大きさに基づいてプロジェクトに優先順位をつける。

強み
世の中に大きな影響を与えたり、自分が重要人物であると認められることがモチベーションとなる。自分が注目されている・認められている状況下で最高のパフォーマンスを発揮する。自分の見られ方を意識することが得意。

弱み
自分が重要人物とされていない環境では、エネルギーを失う。自分がどう見られているか気になるため、自分よがりになってしまうことがある。

社交性(Wool)

特徴
知らない人と出会い、惹きつけ味方につけることが大好き。見知らぬ人と打ち解けて親しくなることから満足感を得る。

強み
初対面の人と関わることに抵抗がなく、打ち解けることができる。出会った人を魅了し、自分を好きにさせることができる。交友関係が広く、広いネットワークを作ることができる。

弱み
その場の出会いを楽しむため、深い関係を築くのが苦手。人から嫌われることを恐れるため、人からの頼みを断れなかったり、自分らしく行動出来ないときがある。

ストレングスファインダー34資質の特徴・強み・弱み一覧

人間関係構築力

適応性(Adaptability)

特徴
流れに沿って進むことを好む。「今」を大切にし、それぞれの時点で進む方向をひとつずつ選択することにより、将来を見極める。

強み
アドリブや突発的な出来事に柔軟に対応することが出来る。過去や未来ではなく「今」を大切に、目の前のことに臨機応変に対応することが出来る。変化や予測不可能なことを恐れない。

弱み
ルーティンワークや予定通り対応することが苦手。今を大切にしているため、数年後の目標を立てることに意義を感じない。予測可能なことや同じことが繰り返すことに飽きてしまう。

共感性(Empathy)

特徴
自分を相手の状況に置き換えて考えることにより、相手の感情を察することができる。

強み
言葉に出来ない相手の気持ちを察することが出来る。人のうれしい話を聞いて、一緒に喜ぶことが出来る。相手の気持ちに共感出来るため、相手の相談にのることが得意。

弱み
相手のネガティブな相談を自分事に捉えてしまい、落ち込むことがある。相手の気持ちに寄り添うことが当たり前なので、自分の気持ちも共感してもらうことを他者に強制してしまう。

個別化(Individualization)

特徴
一人ひとりが持つユニークな個性に興味をひかれる。異なるタイプの人たちの集団をまとめ、生産性の高いチームを作ることに長けている。

強み
一人一人の違いや個性を見抜き、活かすことが出来る。個性を重視したマネジメント・役割分担を行うことが出来る。人を決めつけて判断しない。

弱み
個々のニーズのためにグループ全体のニーズを犠牲にすることがある。オーダーメイドを意識するあまり、全員に同じ対応をするのに抵抗がある。

運命思考(Connectedness)

特徴
あらゆる人や物事は互いに結び付いていると考えている。この世に偶然というものはないと存在せず、ほぼあらゆる出来事には何らかの意味が存在すると確信している。

強み
万物はつながっていると信じており、あらゆるつながりに気づくことが出来る。他者を傷つけることは、自分を傷つけることにつながると思っているため、他者を傷つけない。抽象化して話すことが得意。

弱み
直感的なつながりを感じるため、つながりを人に説明することが苦手。スピリチュアルな人と思われがち。具体化して話すことが苦手。

調和性(Harmony)

特徴
意見の一致を求める。意見の衝突を嫌い、異なる意見でも一致する点を探る。

強み
争いを嫌うため、人との衝突や対立を避けてものごとを推進することが出来る。全員が合意し、納得出来る現実的な意見を言うことが出来る。みんなの意見を聞くことが出来る。

弱み
衝突を恐れて自分の意見を言えないときがある。全体の合意を図るために自分を犠牲にすることがある。言いたいことが言えずに不満が貯まると爆発することがある。

ポジティブ(Positivity)

特徴
情熱的であり、しかも自然にその熱意を人に分け与えることができる。生き生きとしており、他の人たちに活気を吹き込み、やる気を起こさせることができる。

強み
明るく楽観的で、場を明るくすることが出来る。落ち込んでいる人を助まし、元気づけることが出来る。辛いことがあっても、長い時間ヨクヨク悩まず、前向きに切り替えることが出来る。

弱み
楽観的に見えるため、何も考えてないと周囲に思われることがある。ネガティブな人と一緒にいると、エネルギーを失う。根拠がなく「なんとかなる」と思っているため、リスク検討が甘いことがある。

成長促進(Developer)

特徴
他の人の持つ可能性を認識し、それを伸ばす。小さな進歩の兆候を見逃さず、成長の証に満足感を得る。

強み
相手が成長に繋がる可能性を見出し、伸ばすことが出来る。わずかな成長にも気づき、相手に伝えることが出来る。人に可能性を感じ、忍耐強く見守ることが出来る。

弱み
なかなか結果が出ない人に対して、可能性を信じて支援を続けてしまう。人の可能性が否定され、潰されてしまうことに抵抗を感じる。

包含(Includer)

特徴
相手を受け入れることができる。人の輪から外れている人に注意を払い、そのような人を輪に入れてようと努力する。

強み
仲間はずれになっている人を輪の中に入れるために、声を掛けることが出来る。チームメンバーに役割を与えることが出来る。多様性を重視し、国籍性別性格などを問わず、人を受け入れることが出来る。

弱み
仲間はずれにしようとしている人に対して抵抗を感じる。誰でも見境なく輪に入れるため、その場にふさわしくない人を輪に入れてしまうことがある。

親密性(Relator)

特徴
他の人たちとの緊密な関係を築き、目標達成のために友人と努力することから、大きな満足感を得る。

強み
少人数と深い関係を構築することが出来る。お互いの本心話をすることを大切にすることで、誠実で信頼出来る。友好的な職場環境にいるとより力を発揮する。

弱み
相手にも自分と同じくらい、深い付き合いを求めていることがある。お互いに本心話をせない広く浅い関係は意味がないと感じる。深い関係が築けない人に排他的な感情を抱くことがある。

戦略的思考力

分析思考(Analytical)

特徴
物事の理由と原因を追求する。状況に影響を与える可能性のあるすべての要素を考慮に入れる能力を備えている。

強み
データや調査結果など、事実に基づいて客観的な判断をすることが出来る。感情的な事象に対しても、論理的に検討することが出来る。

弱み
「なぜ」といった論理的な根拠を求め、相手が認められていないと感じる。相手の気持ちや感情より、客観的事実を重視するため、冷たい印象を与えてしまう。

着想(Ideation)

特徴
新しいアイデアを考えるのが大好き。見た目には共通点のない現象に、関連性を見出すことができる。

強み
自由にアイデアをブレストするのが得意。誰も思いつかないような斬新なアイデアをひらめく。関係のないことからつながりを見つけることが出来る。

弱み
発想が飛躍し、話が飛ぶため、周囲に理解してもらえないことがある。人と違うことが好きなので、奇抜な印象を与えることがある。

学習欲(Learner)

特徴
学習意欲が旺盛で、常に向上を望んでいる。結果よりも学習すること自体に意義を見出す。

強み
今まで出来なかったことが出来るようになるプロセスが好きで、様々なことを経験する。わからないことを能動的に学びに行くことが出来る。好奇心が強い。

弱み
出来るようになることが好きなので、ある程度出来るようになると飽きてしまう。目的を定めず学習を始めると、自分出来るようになったジャンルがわからなくなる。

原点思考(Context)

特徴
過去について考えるのが好き。歴史をたどることにより、現在を理解する。

強み
過去の経緯を踏まえて、今や未来の行動を選択することが出来る。過去の経緯や背景などを覚えており、誤った方向に進むのを防ぐことが出来る。過去の失敗を繰り返さない。

弱み
経緯がわからない状況だと不安になる。過去に固執する傾向があるため、新しい状況に直面すると臨機応変に対応出来ないことがある。

収集心(Input)

特徴
収集や蓄積を必要とする。その対象には、情報、アイデア、人工物だけでなく、人間関係も含まれる場合がある。

強み
有益となり得るモノや情報を集めることが得意。集めたものを周囲にアウトプットすることで貢献する。知識が豊富なため、初対面の人との共通の話題が出来る。

弱み
集めたモノや情報を周囲に展開しないと、宝の持ち腐れになってしまう。集めたものが整理されておらず、散らかってしまうことがある。自分が十分な情報を持っていないと不安になることがある。

戦略性(Strategic)

特徴
目的に向かうための選択肢を想定することができる。いかなる想定に直面しようとも、適切なパターンと問題点を直ちに予測することができる。

強み
あらゆる選択肢・可能性をゴールから逆算し、最善案を見つけている。物事を俯瞰し、全体像を見ることが出来る。あらゆる方法を検討し、実現の可能性を諦めない。

弱み
あらゆる方法を検討した結果だけを伝え、周囲が理解出来ずついて来れなくなる。ゴールから逆算するため、ゴールや目的が決まっていなくて、可能性を検討出来ない。

未来志向(Futuristic)

特徴
未来と未来にできることを心に描くことで、ひらめきを得る。未来についてのビジョンを語ることで、人々にエネルギーを与える。

強み
ワクワクする未来を想像することがエネルギーになる。今後のビジョンをチームに語ることで、チームに活気を与え前進させる。

弱み
未来を想像するのは好きだが、今日の前のことに集中できない・楽しめないことがある。実行が伴わず、空想や理想だけで終わってしまうことがある。

内省(Intellection)

特徴
知的な活動に多くの時間を費やす。内省的で、知的な議論が好き。

強み
一人でじっくり考えることが得意。あらゆる角度から物事を検討し、本質的な見解を導くことが出来る。チームの方向性を前向きに変える本質的な意見を提案出来る。

弱み
一人で考える時間が取れないとストレスを感じる。突発的に発言を求められることに抵抗がある。考えている時間が多く、発言をしないと、無関心だと勘違いされることがある。